

国際貿易委員会の TPP 影響報告書について

○国際貿易委員会(ITC)は、我が国の公正取引委員会や食品安全委員会と同様の連邦政府の独立機関で、ダンピングや輸入品の商標・特許・著作権の侵害等を調査分析し、不公正な貿易を是正することを目的に設立された。

議会が TPP 協定実施法案をファストトラックの手続で速やかに審議するための必要な手続きの一つとして、ITC による TPP の米国経済に及ぼす影響評価報告書の提出が義務付けられている。

○ITC は、5月18日、TPP の米国経済及び特定産業分野への影響評価報告書を議会及びオバマ大統領に提出したが、TPP によって2017年から2032年までにGDPが427億ドル・0.15%押し上げられると予測している。このようにわずかな伸びに止まっている要因の一つは、米国が、既にカナダ及びメキシコと北米自由貿易協定を、チリ、ペルー、シンガポール及び豪州と二国間自由貿易協定を締結済みで、既に大半の品目が無税で輸出されているからではないか。

○この中で農産物・食料品分野が産出額100億ドル増と、最も恩恵を受ける部門となっている。このほか、ビジネスサービス116億ドル、卸・小売り74億ドル、石油29億ドル、通信28億ドル、金融サービス22億ドル、乗用自動車16億ドル、電力11億ドルの増加となっている。

一方で製造業全体では産出額▲112億ドルの減少と見込まれており、化学 ▲29億ドル、繊維 ▲3億ドル、チタン ▲2億ドル、自動車部品・トレーラー ▲14億ドルの減少となっている。表-3が示すように、製造業等の部門では雇用も▲0.2%の減少と見込まれている。TPP の早期審議を実現するためには、貿易拡大に伴う雇用調整を円滑に推進するためのTAA制度の拡充が先決だという意見が強まっているのも、このような背景があるからではないか。

○日本、ベトナム、マレーシア、ブルネイ及びニュージーランドとは二国間FTAが締結されておらず、有税品目が多数残っていることからTPPの経済効果が大きくなっている。この中でも日本向け農産物輸出が36億ドルの増加と、最も大きな増加となっており、次いでベトナム向けが33億ドル増となっている。

- ・乳製品：及び豪州からの輸入増があるものの、カナダ(12億ドル増)、日本(534百万ドル増)、ベトナムへの輸出増が上回る。日本向けのプロセスチーズ、ホエイ及び無機質濃縮ホエイについては国別割当てを確保している。
- ・牛肉：全体として大きな伸びが期待されるが、その伸びのほとんどが日本向けで、839百万ドルの増加となっている。次いでマレーシア及びベトナムへの輸出も期待される。
- ・豚肉：日本、マレーシア、ニュージーランド、ベトナムへの輸出増が期待されるが、この中でも日本への輸出増が最も大きく、210百万ドル(7.8%)増と見込んでいる。

- ・鶏肉：ブラジルとの価格競争で有利になり、2032年までに197百万ドルの輸出増が期待される。
- ・穀物：国内需要の増加により穀物輸出は0.1%の減少が見込まれる。日本への輸出については、小麦は競争力のあるカナダ産との競合による飼料用小麦の減少に伴い17.4%の減少となる。コメについては、新しい国別枠等により米国コメ生産者団体の期待通りに進めば最大限23.0%増加する可能性がある。

(参考)コメのTPP交渉結果

①現行の国家貿易制度を維持するとともに、枠外税率(コメの場合は341円/kg)を維持。

②米国、豪州にSBS方式の国別枠を設定。

米国：5万トン(当初3年維持) →7万トン(13年目以降)

豪州：0.6万トン(当初3年維持) →0.84万トン(13年目以降)

※国内の需要動向に即応した輸入や実需者との実質的な直接取引を促進するため、既存のWTO枠のミニマムアクセスの運用について見直しを行うこととし、既存の一般輸入の一部について、中粒種・加工用に限定したSBS方式(6万トン)へ変更する予定で、米国のコメ業界代表者の理解によると、80%は米国に保証。

米国枠の数量が連続する3会計年度のうちの2会計年度において十分に利用されない場合は、翌会計年度の15%分のマークアップの削減することとしているが、米国のコメ業界代表者の理解によると、22円/kgに設定。

③コメの調整品・加工品等(民間貿易品目)

一定の輸入がある米粉調整品等は関税を5~25%の削減とし、輸入量が少ない又は関税率が低い品目等は関税を削減・撤廃

○農産物・食品の貿易・生産・雇用に及ぼす影響は、次のとおりである。上段は全世界、中段は全TPP参加国、下段は日本等の新規FTA国である。

	輸出		輸入		生産		雇用
	百万ドル	%	百万ドル	%	百万ドル	%	%
農産物・食品	7,226.9	2.6	2,733.9	1.5	10,014.9	0.5	0.5
	11,115.2	10.7	2023.6	2.1			
	7,950.6	26.8	1,492.3	12.8			
うち							
砂糖	129.6	4.3	132.1	2.4	517.7	0.4	0.4
	129.6	5.9	132.1	3.6			
	83.5	39.0	0.0	0.0			
乳製品	1,845.5	18.0	348.6	10.3	1,839.3	1.3	1.1
	1,973.7	37.0	369.1	31.2			
	755.1	48.4	254.3	29.8			
牛肉	876.1	8.4	419.0	5.7	614.6	0.5	0.4
	995.4	18.4	437.9	6.4			

	972.6	61.2	442.3	27.7			
豚肉	219.3	1.9	94.4	4.4	180.3	0.3	0.3
	386.8	5.0	93.8	6.2			
	254.4	9.2	0.0	10.3			
家禽肉	173.9	1.3	-16.6	-3.6	265.8	0.6	0.6
	588.4	15.7	-18.9	-4.2			
	332.2	70.2	0.0	39.1			
コメ	-12.5	-0.3	15.3	1.6	-17.7	-0.1	0.0
	81.5	6.9	10.5	14.9			
	86.3	27.6	9.4	28.7			
小麦	-1.5	0.0	18.2	1.5	-7.9	0.0	-0.7
	-46.5	-1.3	19.1	1.6			
	-123.3	-7.9	0.0	11.1			
トウモロコシ	-31.3	-0.1	2.5	1.3	206.7	0.3	0.4
	133.2	1.4	2.1	1.5			
	81.8	2.4	0.0	7.5			
加工食品	1,540.0	3.8	427.2	1.1	2,396.5	0.8	0.7
	1,915.9	9.1	-202.7	-1.0			
	1,782.9	39.3	273.3	23.2			
生鮮果実、野菜、 ナッツ	574.9	2.0	119.2	0.5	172.1	0.2	0.3
	990.3	8.3	132.7	0.7			
	994.8	30.8	63.6	6.4			
水産物	74.1	2.2	231.9	0.9	-51.5	-0.2	-0.2
	115.7	8.7	332.2	2.9			
	114.9	26.5	250.8	9.0			

(注)「新規 FTA 国」は、日本、ベトナム、マレーシア、ブルネイ及び NZ である。また「既存 FTA 国」は、カナダ、メキシコ、チリ、ペルー、シンガポール及び豪州である。

<表-1 米国経済に及ぼす影響>

	2032 年		2047 年	
	10 億ドル・ 千人	%	10 億ドル・ 千人	%
実質所得	57.3	0.23	82.5	0.28
実質 GDP	42.7	0.15	67.0	0.18
雇用(フルタイム雇用換 算)	128.2	0.07	174.3	0.09
資本蓄積	171.5	0.18	343.5	0.24

<表-2 米国輸出に及ぼす影響>

	輸出		輸入	
	10億ドル	%	10億ドル	%
TPP参加国との貿易	57.2	5.6	47.5	3.5
新規FTA国(注)	34.6	16.7	23.4	10.4
既存FTA国(注)	22.6	2.7	24.2	2.1
世界との貿易	27.2	1.0	48.9	1.1

<表-3 産業部門別に及ぼす影響>

	輸出		輸入		生産		雇用
	10億ドル	%	10億ドル	%	10億ドル	%	%
農業・食品製造業	7.2	2.6	2.7	1.5	10.0	0.5	0.5
製造業・鉱業・エネルギー業	15.2	0.9	39.2	1.1	-10.8	-0.1	-0.2
サービス業	4.8	0.6	7.0	1.2	42.3	0.1	0.1

<表-4 製造業等の輸出・輸入・生産・雇用に及ぼす影響>

	輸出		輸入		生産		雇用
	百万ドル	%	百万ドル	%	百万ドル	%	%
製造業・鉱業・エネルギー業	15,187.5	0.9	39,245.4	1.1	-10,843.0	-0.1	-0.2
うち							
製造業	12,873.9	0.8	36,840.7	1.1	-11,185.1	-0.1	-0.2
鉱業・エネルギー業	2,313.6	3.0	2,404.7	0.7	342.1	0.0	-0.2
化学	1,944.1	0.7	5,283.4	1.3	-2,854.8	-0.3	-0.3
繊維	256.6	1.3	869.4	1.6	-328.5	-0.4	-0.4
衣料品	10.3	0.3	1891.3	1.4	424.7	1.0	0.9
履物	137.7	12.2	1,103.6	2.7	29.8	0.5	0.8
チタニウム	-33.9	-1.1	115.4	14.2	-202.4	-1.2	-1.3
乗用自動車	1,953.9	1.9	2,371.3	0.8	1,628.3	0.3	0.3
自動車部品・トレーラー	1,219.8	1.2	3,039.2	1.6	-1,365.9	-0.3	-0.3
その他の製造業	9,699.0	0.9	24,571.4	1.0	-8,174.0	-0.1	-0.2

